

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

飯田市・下伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

さあ、立ち上がろう！南信州の新たな幕開け！ ～Chance, Challenge, Change!!～

リニア中央新幹線・三遠南信自動車道の開通が迫る中、大学誘致、アリーナや新文化会館の検討等、多くのチャンスを最大限生かすため、この南信州の風土を大切にしながら、日本・世界と繋がり、豊かな故郷になれるよう、挑戦致します。

子どもを真ん中に、若者や子育て世代が、未来に希望を持てるよう、そして全ての世代が幸せになれるよう、既成概念に捕らわれず、地域の声を確り聞いて取り組んで参ります。

①子どもを真ん中に、子育て世代、働く女性を全力で応援します！

- ①保育の拡充：保育人材確保、3歳未満児保育、延長保育の充実を最優先に、自然保育（食育含む）、集団保育へ取り組みます。不妊治療、産後ケア、育休後の職場復帰支援、男性の子育て参画等、多角的に取り組みます。
- ②学校の学びの拡充：南信州に誇りを持てるよう、地域教育の拡充、スポーツ環境の充実、そして高等教育である大学の誘致を全力で進めています。また共学化する飯田短期大学と地域の連携を深めます。

②経済活性化のために、多様な政策を立案・検討・実行に移します！

- ①リニア中央新幹線・三遠南信自動車道開通に伴い、周辺道路の拡充、またリニア駅と飯田線を繋ぐ2次交通システム（自動運転、MaaS等の新技术含む）導入に向け、積極的に推進致します。
- ②市町村と連携し、SNSを活用し、体験農業・遊休農地・空き家等を活用し、移住定住を推進致します。

③南信州スポーツ推進

- ①行政・スポーツ団体と連携して、アリーナの検討・誘致を進めます。
- ②南信州が各種スポーツの合宿地として、全国から選ばれるよう尽力します。グラウンドの芝生化を推進します。

④農業振興・観光資源の有効活用・全世界へ発信

かけがえのない農業を守り、伊那谷の豊かな食文化（伝統野菜、果物、和菓子、発酵食品、焼肉、シードル等）、美しい大自然、素晴らしい観光名所を世界に発信します。

⑤全ての地域で安心した医療の実現

医師不足の地域への定期的な医師の派遣や、オンライン受診を拡充します。特に下伊那南部は、阿南病院を中心に検討を進めて参ります。



早川大地
はやかわだいち
41歳

早川大地 プロフィール

1981年7月19日(41歳)
追手町小学校、飯田東中学校、飯田高等学校、慶應義塾大学(経済学部)卒業
現職／上郷なかよし保育園・園長、飯田仏教保育園・主事、長源寺・副住職
前職／三井物産(株)でインフラビジネス、金融投資に従事。インド駐在、ヨーロッパ長期出張経験。
所属／飯田市土地利用計画審議会、都市計画審議会、南信州アルプスフォーラム、飯田青年会議所OB会、しんきん若手経営者の会(SYMS副委員長)、八ヶ岳、NPO法人南信州クラブ、飯田りんごん市民事務局、自民党政治スクール信州革新塾等
家族／妻、子供(1男、1女)
好きな言葉／
One for all, all for One

輝く南信州！ひとづくり！ものづくり！まちづくり！

心に寄り添い実績で応えた4年間



公明党の「ネットワークの力」で挑戦

のぶひこ
川上

—KOMEITO—
公明党

物価高騰対策

電気、ガス料金など、1月から9月使用分で総額約4万5千円（標準世帯）の負担軽減を実現さらに2023年3月、プロパンガス・学校給食・飼料の負担軽減や建築関係における賃上げなど県知事に緊急要望

子育て世代への経済負担軽減

「出産育児一時金を50万円に増額」「妊娠・出産時に10万円相当の給付」を実現

ヤングケアラー対策

大人に代わり家事、介護、育児等を日常的に行っている18歳未満の子どものため、県として実態調査を実施
①専用相談窓口設置
②コーディネーター配置事業
③研修会事業を実現



ひとづくり

- 子ども医療費無償化を18歳まで拡大
- 電子母子手帳の作成、0～2歳児を育てる家庭への家事・育児支援を拡充
- 夜間中学など多様な学びの充実を推進
- LINEを活用した自殺・いじめ相談窓口の拡充を推進
- デジタルを活用したスマート農業スマート林業を推進
- 女性デジタル人材の育成のため、スキルの習得支援や、テレワークなど柔軟な働き方の整備を推進

ものづくり

- 山間部や運転免許を返納した方へ向け公共交通機関の整備を推進
- 地域医療の充実と医療従事者の確保を推進
- 観光サービスの質向上や課題解決につなげる「観光DX」を推進

まちづくり

- リニア「長野県駅」を中心とした都市整備、企業誘致、雇用創出を推進。企業誘致の取り組みは既に「予算化」を実現
- 「三遠南信自動車道」へのアクセス道路の整備を推進
- 国道153号飯田南道路の早期開通

行政財政改革の推進

県民の目線と民間の経営感覚で、行政財政改革を進め、行政のムダを排除し税の負担軽減に努めます。

環境保全の確保

自然を大切にし、森林を育み、資源循環型社会の構築により、環境に優しい社会実現に努めます。

子育て・教育の充実

子育て支援策、少人数学級の拡充により、心身ともに健全に育つことの出来る教育の充実に努めます。

地場産業の振興

農林業支援の拡充により、農林業の振興を図り、付加価値の高い生産による農林業振興に努めます。

農林業の振興

水引、半生菓子、漬物、凍り豆腐、市田柿など地場産業を振興し、信州ブランドとして振興に努めます。

福祉の充実

介護施設整備と介護スタッフの充実に努めます。

医療の確保

健康長寿を守るため、医師、看護師、医療従事者確保と施設の充実、健康増進活動の普及に努めます。

安全と安心の確保

心温かな福祉を確保する特別養護老人ホームなどの介護施設整備と介護スタッフの充実に努めます。

地域経済の活性化

リニア、三遠南信道路を早期開通させ、都市圏との経済連携による商業・工業・観光業の振興に努めます。

◎物価高騰対策を充実させ生活の安心を実現

◎新型コロナから生活経済の早期回復を実現

◎リニア中央新幹線と三遠南信自動車道路により、飯田下伊那の新たな経済発展を実現

◎福祉介護医療の充実で高齢者福祉を実現

◎県立阿南病院の充実で地域医療確保を実現

◎文化芸術、研究、医療、大学の誘致を実現

◎山岳・河川の魅力充実で、観光振興を実現

◎子ども医療費の窓口での完全無料化を実現

◎子ども学校給食費の完全無償化を実現



県議会リニア建設
促進議員連盟会長
小池 清

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

飯田市・下伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

働く人の輝き

子ども・女性の輝き

地域社会の輝き

プロフィール

竹村なおこ (旧姓:佐々木)
1967(昭和42)年1月20日生
56歳
阿智村伍和と出身
現住所:豊丘村河野

1985年
阿智高等学校 卒業。
トヨタ自動車㈱で5年間働いた後
帰郷。飯田中央農協、運送会社
で働いた後、結婚、3人の子ども
を育てながら人生の節目と共に、
数々の職業を経験。

2015年
豊丘村議会議員を一期務める
中、夫が脳梗塞で倒れた為、家計
の大黒柱として立憲民主党飯田
事務所の仕事をしながら複数の
アルバイトで生活。

2023年
夫の一周年も済み、再び政治の
世界へ踏み込む決意を固める。

- 額に汗する人が報われる仕組みづくり
- 中小企業でも大幅賃金アップができる仕組みづくり
- コロナ禍で頑張る医療・介護職場従事者の支援
- 若者が希望をもって将来を語れる職業・職場の実現
- 命を削らずに楽しく働く職場づくり
- 地域農業を守りたい・米作りも所得増

- 家計の心配をせずに安心して子育てできる環境づくり
- 学校給食の無料化を拡大する
- 子ども・障がい者の医療費無料化促進
- 家計所得によらない選択で子どもの夢をつぶさない
- 虐待の無い、心にゆとりを持てる社会の構築
- 高齢でも、認知症になっても穏やかに暮らせる社会

- 地域の存続は、健全な産業の育成と継続
- 三遠南信道・リニア新幹線を生かし、均衡ある県土の発展を目指す
- いざというときの安心防災・減災対策の充実
- 隣、近所で補い合い、助け合って過ごせる地域社会の継続
- 地域で働き続けられる若者が戻りたくなる信州システムの構築
- Jターンを促すための一般奨学金の創設

皆が生き生きと、輝く長野県を目指します



な竹 たけ なお村 むら こ

立憲民主党公認



軍拡よりくらし

日本共産党

生きづらい世の中を少しでも変えたい！

いま物価の高騰で暮らし本当に大変です。大幅賃上げなど期待できない人も多いなか、これからの大軍拡がさらに暮らしを圧迫し、格差が広がるのではないか。私は戦争につながる流れに反対します。そして暮らしを応援する政治へ、とくに子育て支援の拡充に全力を尽します。

身近な県政へ

- 飯田創造館は存続を
- 議会活動報告を年4回発行
- ジェンダー平等推進
- 男女の賃金格差是正
- 医療、介護、保育などケア労働の待遇改善

格差を解消

子育て応援

- 「学校給食費」
- 「子ども医療費」
- 「子どもの国保料(税)」を無料(0円)に

プロフィール
1966年生まれ、伊那北高卒、伊那市有線放送アナウンサー現在、阿南町在住、党飯伊地区役員、書道3段、英検2級家族、夫(はやしの杜)勤務猫2匹

熊谷みかの活動やボランティア募集など



みかサポ



熊谷 みか

リニア事業は、福祉の向上・経済成長事業として

人口減少時代を克服します。

文化伝統継承 「新しい信州」

リニアと暮らす新時代



Profile(略歴) 1970年(昭和45年)生まれ

学歴 飯田市立伊賀良小学校～旭ヶ丘中学校(第一期生)～長野県立飯田長姫高等学校土木科(長野県立飯田OIDE長姫高等学校)～福井工業大学 工学専修科 土木工学専攻科～建設省建設大学 海外建設課程 建設工学科 卒業 信州大学大学院経済・社会政策科学研究科修士課程修了

市議会議員 2005(平成17年)34歳～5期18年 リニア推進特別委員会委員長他歴任



市議会議員5期18年
新井 信一郎

新井 信一郎

あらい しんいちろう

無所属 新人